

未亡人オトメ・レナ

淫辱の宮廷

成年向





すっかりトロけた
顔しておって

んああつ

ぶじぶじやう

んああ...

はあ

んああ

はあん...
もつとお...



ほれっ

あ

あ

あ

オトメの貞淑さは
どこへやった?
ううん?

チ○ポを突っ込まれて
簡単に気をやる

あ



だって…
だってえっ

はああっ

あっ

んあっ

いい…気持ちいいからっ

我慢とか…
無理い…っ

はあ

そんなに
チ○ポが好きか？

んんっ
好きっ
好きっ
好きっ

この強さめ…



あんなに...こんなおかしなことをやるのか

んふうっ

あっ
ありがとうございます
ございますうっ

んああっ

ほれほれ
イケっっ

あっ

あ

あ
あ
あ



お悩みは宮廷生活の
不満ですか？

ありがとうございます



いえいえこれも
宮廷医の務めですよ



相談に乗って頂けて
うれしいです



むしろ
何をしていたらいいのかわからなくて
困ってるんです

いえ…
好意で残らせていただき
不自由はありませんし…



オトメの使命で
忙しかったところが
懐かしいとさえ思います



娘も王女様と一緒に
乳母の方に
任せてありますし…



…自分勝手ですよ

やっと自由になれたのに



せめてあの人が
いてくれたら…
そう思わずには
いられなくて余計に…

お察しいたします

いえ…

お酒ばかり
強くなっちゃって…



あれ…

う…すいません

大丈夫ですか？

あっ



眠く…

おかしいですね…
なんだかすごく…



ふふふ…
酒に強くなっても
薬には弱くなっているんですよ

ナノマシンは
もうありませんから…

ここは陰謀多き宮中ゆえ

もう少し用心されないと
いけませんなあ

ようく眠っておられる

それでは
いただきますか

ほほ、これが
ロープの上からでも
形が見て取れた乳首

やはり素晴らしい…

なんとも言えない
柔らかさよ

この張りもたまらぬ…





唇の味を試させて
いただきますし
ようか

では次は…



たまらない味…

これはこれは

はッ

アッ

アッ



「こちらこそぞ
素晴らしいんでしょ
うな



ふふ
反応してますね

アッ



では…

アッ



思った通り極上の体です



ふふふ…
最高だ…



まずは…



反応を見ないと
面白くありませんからねえ



中に入れるのは
やめておきます



その美しい顔へ



ゴッ



ふふふ…これからも
気軽に相談に来てください…

いささかでも



今まで気を張りすぎ
だったんでしようなあ

一気に重石が取れて
とまどっておられる

相談できる立場の方も
今、周りにおられない

だから私などに
簡単に心を許してしまう



心の隙を見せすぎなのですよ

そこがまた美しい…
が、宮廷向きではない

そろそろいただくのでしょうか

あなたの全てを…



今日は随分と
リラックスできて
いるようですね

ええ、でも
少し恥ずかしいんです

こんな格好で…

いえ、心を開かれるのは
いいことです

結局、
寂しかったんでしようね私…

お医者様と話していると
理解されている安心を感じます

ズッ

ええ、
よく理解していますよ

あなたの悩み、不安

そして体も

え…

今日はその最後の
一箇所を

ひっ

な…なにをっ

いやですっ
やめてくださいっ

あっ

よくよく理解させて
もらいに来ました

くやめっ

ズッ

やめてくださいっ

「……いんなことっ

いやあっ

ふふ随分と
弱弱しい抵抗……

元オトメとは
思えませんなあ

そ……それはっ

実は期待していたのでは
ありませんか？

そ……そんなわけ
ないでしょう！

怒りますよー！



それでは最後の一箇所を
見せてもらいましょう



あなたの一番奥...



そ...そんなことっ

ふふふ
夫のモノもあまり見たことが
なかったのですか?

悩みの大元をこれで



解消してあげましょう





はああ

えっ

ああ

なっ
あああ

あっ

体が...へん...
おかしいつ

なに...これえっ

いやあ

あなたは自由になったと
思っていたようだが
そうではない…

夫を失った元オトメの
宮廷生活という
新しい縛りの中にいただけ

本当の自由を
教えてあげますよ

そんな…ことっ

そんなこと
ありませんっ

ふふふ
いくら抵抗しても
薬で体はデキあがってるんです

観念なさい！

あっ

はっ

あ…夕…メえ



くまじ...
ダ...メ...エ

あー

あー

無駄ですよ

もうあなたの体は
性の虜...

身も心も私に
さらけ出さない!

あー

ガッ



ああんっ

あ

あ

ほれっ

ほれっ



あっ

あっ



あんっ

ああんっ

あうっ



イケっ

イケっ

さあいきなさい!

そして私のものになりなさいっ

あ

あ

あ

いや主人だ
レナ・セイヤーズ...

ふふふ...
これから
私が新たなマスター...

あ

あ



んんん...

あん...

やはりその姿が好きか？
反応がよい

んん...

いい...

はい...ご主人様...

こうしてご主人様にお仕えするのがっ

レナのっ本当のっ姿なんですうっ

んん...

その様子では
すっかり悩みも
消えたようだな

はい...
ご主人様のおかげです

ふふ...この
スケベオトメめ



あつ

あつあつ

はっ

いいいい

もつとあ



ふふ待て待て

あんっ

悩みがなくなったとたん
この乱れようとはなあ

本性が
スケベなのであろうか？

この淫乱めっ

ああっ

あひいんっ



こんな淫乱によく
オトメなど務まったものよ!

はあんっ

申し訳ございませんんっ

あれは…

?

ズ

はあっ

ふふ、よいよい
かわいがってやるぞ



ズ
ズ
ズ

お城が…

ほほう
大臣一派が
おっぱじめおったか

どうした?
気になるか?

は…はい…
…いえ…

どっさどっさ

はひいんっ

どちらか
言わぬなら...

おん

えっ

さあどうじゃ？
城が気になるか？

あ...

は...

娘もおるしなあ

無理もないか？

ン...気になんて...

気になんて
なりませんッ

ご主人様あつ



ご主人様のチ○ポっ

レナにはチ○ポが
大事ですっ

よく言った!

褒美をやろう

味わえ

とはいえ私も鬼ではない

もう一つの褒美だ

城へ行くがいい...

●奥付

発行者 鈴原考樹
連絡先 <http://www003.upp.so-net.ne.jp/w-hour/>
suzu-k@tb4.so-net.ne.jp
発行日 2012年6月24日
印刷所 株式会社ポプルス

無断複製転載禁止
十八歳未満の者の購入・閲覧禁止

